

授業科目名 ( 英文名 )	経営学特講 ( 実務家から聞く会計のはなし ) ( 経営学部・専門科目 )	科目区分 対象学生	
単位数	2.0	開講年次・ 学期	
担当教員	渡邊 泰宏	所属	会計研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	本講義の目的は、実務家の話を聞き、社会において、会計に関する知見を生かして活躍されている実例を学ぶことにある。会計実務と事業体の経営・管理について広く興味を持ってもらうことを到達目標とする。		
講義内容・授業計画	<p>講義内容</p> <p>本講義は、会計を広く捉えて、経理、財務の仕事から、税務、監査に関連する仕事、さらにはディスクロージャーや、経営、ガバナンスといった世界で、会計に関する知見を基礎として活躍する、実務家の話を聞く授業である。さらに、本講義では、これまでどのような学びによって会計に関する実力を養われたのかについても聞く。</p> <p>II 授業計画</p> <p>講義は、大部分が外部講師により行われる。講師の都合により授業計画を変更することがある。授業計画の確定版は、授業開始時に公表する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会計をどう学ぶかについて</li> <li>2. 会計をどう学ぶか、キャリアコンサルタントに聞く</li> <li>3. 会計をどう学ぶか、公認会計士試験合格者に聞く</li> <li>4. 会計をどう学ぶか、税理士に聞く</li> <li>5. 会社の経理担当者から聞く会計実務のはなし</li> <li>6. 会社の財務担当者から聞く会計実務のはなし</li> <li>7. 会社の予算担当者から聞く会計実務のはなし</li> <li>8. 会社の経営者から聞く会計実務のはなし</li> <li>9. 会社の監査役から聞く会計実務のはなし</li> <li>10. 会社の内部監査人から聞く会計実務のはなし</li> <li>11. 企業監査に従事する公認会計士から聞く実務のはなし</li> <li>12. 自治体、非営利会計に従事する公認会計士から聞く実務のはなし</li> <li>13. 国税専門官から聞く実務のはなし</li> <li>14. 財務専門官から聞く実務のはなし</li> <li>15. この授業の総括</li> </ol>		
テキスト	指定しない。		
参考文献	必要に応じて適宜指示する。		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準は、規程に従い行う。</p> <p>成績評価の方法は、原則として毎回、講義内容についての理解を確かめるためにレポートを課し、提出されたレポートの得点に基づき評価を行う。レポートは、講義内容を理解し、自らがこの講義から何を学んだのか、について適切に記載されているかどうかにより採点する。なお、学生として聴講する際のマナーを守ることができない学生は評価に反映する。</p>		
履修上の注意・履修要件	<p>履修上の注意として、当然のことですが、学生として聴講する際のマナーをわきまえる必要があります。</p> <p>履修要件は、特にありませんので、経営と会計に関心があれば気軽に受講してください。</p>		

実践的教育	この授業は、実務経験のある教員による授業科目である。
備考	本講義は、本学の名誉教授である故阪本安一先生のゼミ同窓会から、阪本先生の神戸商科大学における会計研究の業績をたたえ、その名を後世に残すために、兵庫県立大学に寄せられた寄付金に基づいて創設された「阪本安一先生記念基金」の事業の一環として開講される。（複数の講師によるリレー講義となります。）